



INDEX

■禁煙のすすめ	和栗 雅子	1
■ことばいろいろ「電子カルテ」	佐野 博之	2
■ 仕事紹介3 臨床検査技師のお仕事	竹島 清美	3
■がんばり屋さん	K. Sさん	4
■入院中の看護サービスに対する満足度調査	大林 亮子	5
■母子医療センターからのお知らせ		6

禁煙のすすめ

最近若い女性の喫煙率が増えています。厚生労働省国民栄養調査によりますと20代・30代女性の1980年代の喫煙率は約10%でしたが、その後徐々に増え最近では15~20%にもなっています。喫煙妊婦さんも増えており、2004年に当センターでアンケート調査した結果では妊娠前に喫煙していた妊婦さんは約20%で、そのうちの半分は妊娠中も喫煙しており、夫の喫煙率も高く約75%でした。妊娠しておなかの赤ちゃんのエコー写真をみた後や悪阻（つわり）の間に禁煙できる場合が多いのですが、なかには赤ちゃんへの影響を知っていてもなかなか禁煙できない妊婦さんもいます。その妊婦さんたちの特徴としては、両親共にタバコを吸っていた環境のなかで育ち、中学生くらい（早ければ小学生の時）から煙草を吸い始めてニコチン依存度が高い、夫や他の同居家族・友人も吸っているため本人の意思だけではやめられない、などが挙げられます。

さて、妊娠中にタバコを吸うとおなかの赤ちゃんにどんな影響があるのでしょうか？表1に示すように低出生体重児や流・早産のいろいろな妊娠合併症が起りやすいことがわかっています。また、煙草に含まれるニコチンは母乳に移行し、煙草の本数が増えれば増えるほど母乳中のニコチン濃度も増えます。さらに出産後も親が子どもの周りで煙草を吸っていた場合の影響（受動喫煙）もいろいろ報告されています。特にSIDSは母親のみの喫煙で非喫煙者の約4倍、両親とも喫煙で約10倍に増加するといわれています。妊娠前からの禁煙が一番いいですが、妊娠5ヶ月以降から禁煙しても、低出生体重児の出現率を減らすことはできます。さらに出産後からの禁煙でも子どもの受動喫煙や将来の喫煙を減らすことができますので、どの時期からの禁煙でも遅いということはありません。また、禁煙すると図1に示すようなメリットもたくさ

表1. 妊娠中や子どもの周りでタバコを吸うと起こりやすいこと

- 流産・早産・死産
- 先天異常児・低体重児
- 子宮外妊娠・早期破水・胎盤早期剥離・前置胎盤
- 乳幼児突然死症候群（SIDS）
- 知能指数の低下
- キレやすい子・暴力犯罪率の増加
- 妊娠率低下（女兒）
- 身長伸び率低下
- 喘息・呼吸器疾患・中耳炎
- 注意欠陥・多動性障害
- 歯周病
- 小児がん、成人後の発がん



図1. 禁煙のメリット

んあります。

当センターは敷地内禁煙ですが、時々敷地内（「母と子のにわ」でも！）で吸っている方を見かけます。院内放送や禁煙パトロールなども行いましたが、吸殻や喫煙している姿は

なくなりません。私たちは通院・入院している妊婦さんやお子様にタバコの悪影響が及ばないように日々願っており、煙草についての正しい情報提供をし、妊婦さんだけでなくそのご主人、小児科で通院・入院しているお子

さまのご両親への禁煙支援も行っています。禁煙外来では保険診療やニコチンパッチ処方（条件あり）、メールで禁煙をサポートする禁煙マラソンの紹介などもしています。詳しくは各病棟・外来掲示板的のポスターをご覧ください。

一人だけで悩まず、家族・友人、そして私たちと一緒に禁煙しましょう。（禁煙支援ワーキンググループ代表・母性内科副部長 和栗 雅子）

当センターは
敷地内禁煙！です



当センターは妊婦さんや
小さなお子様が通う病院です

**敷地内の禁煙に
ご協力ください**

禁煙外来で禁煙支援もしています
ので、気軽にご相談ください

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪府立母子保健総合医療センター

禁煙外来のお知らせ

現在、タバコを吸っていますか？

止めようと思ったことはありませんか？

止めたいとは思っているんだけど

自分や子どもの体に悪いのは知っているけど

何度か禁煙したけどダメだった

- ⊗ タバコは何故なかなか止められないのか？
- ⊗ タバコ依存には様々な理由とメカニズムがあります
- ⊗ 最近では「禁煙補助剤」というものがあります
- ⊗ 健康保険の対象にもなっています

当センターには**禁煙外来**があります
禁煙外来を受診すると医師と相談しながら禁煙をすすめることができます
パパも受診できますので、お気軽にご相談ください
『受診はちょっと』という方は、まず外来または病棟の看護婦にご相談下さい

禁煙ワーキンググループ
母性内科Dr 和栗 (PHS 293)
新生児科Ns 古田、5階東棟Ns 森、4階西棟Ns 岡田
母性西棟Ns 渡邊、母性東棟Ns 岩中、母性外来Ns 藤井

ことばいろいろ 電子カルテ

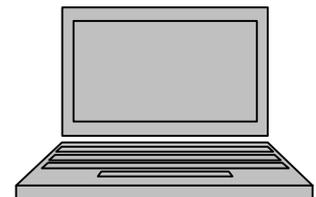
「電子カルテ」とは、診療録いわゆるカルテの電子化です。手書きではなく、コンピューター入力で診療録を残し、活用しようというものです。当然、検査・処方・レントゲン等のオーダーもコンピューターで行います。

今の時代、ITがはやりですが、医療の世界も同様で、医療機関の情報化が進むことにより、カルテ保存や運搬の効率化、情報伝達の円滑化・迅速化・医療事務の効率化等が期待できるため、電子カルテ等医療情報システムの普及が進められており、大阪府立病院機構の5病院でも、医療のIT化が計画されています。

患者様にとっての電子カルテのメリットは、紙カルテの搬送等による待ち時間の減少、紹介状や診断書作成時に入力されているデータや記録を使用できる、画像や検査結果や記録をパソコン画面で見ながら説明が受けられる等があります。

ただし、電子カルテはコンピューターを使用するわけですので、医療従事者がこれらの操作に慣れる必要があります。セキュリティもしっかりとしていなければいけません。病院はそれらを乗り越え、電子カルテを導入することによって、業務改革を行うのが重要です。つまり「量的な医療体制から、質と効率を重視した医療供給体制を確立するために必要なツール」と考えられています。現在の医療体制に単に電子カルテを導入するのではなく、電子カルテシステム導入に伴い、よりよい医療体制への業務改革を行わなければなりません。

当センターでは、平成21年度に電子カルテシステムを導入することをめざしています。
(新生児科 佐野 博之)



りんしょうけんさぎし しごと
臨床検査技師のお仕事

ぼしいりょう 母子医療センターの臨床検査技師は、おも

すく も少なくてもすみます。けつせい 血清のなかにはいろいろな化学

さんマークのけんたいけんさしつ 検体検査室とゾウさんマークのせいり

ぶつしつ 物質やびょうき 病気にかいたいするこうたい 抗体などがはいっています。そ

けんさしつ 検査室で働いています。



れぞれ、ちがうほうほう 方法をつかってけんさ 検査しています。

りんしょうけんさ 臨床検査という言葉、きこ 聞いたことありますか？

にょう 尿（おしっこ）はけつえき 血液（ち）からできたものです。

りんしょうけんさ 臨床検査というのは、どんなびょうき 病気にかかっているか、

さつき、けつえき 血液（ち）がからだ 体の中になか できたろうはいぶつ 老廃物（体

びょうき 病気がよくなっているかを知るために、またびょうき 病気にかか

のがい 害になるもの、いらぬもの）をはこぶといいました

まえ 前に早くみつけるためにたいせつ 大切なけんさ 検査です。では、からだ 体か

が、はこんでいくばしょ 場所は、じんぞう 腎臓という臓器です。じんぞう 腎臓は

らでるにょう 尿（おしっこ）とからだ 体の中をなが ながれるけつえき 血液（ち）に



からだ 体前のほうじゃなくてせぼね 背骨に近いうしろ 後ろのほうに2

ついでおはなしします。

つあります。そらまめ 豆のようなかたち 形をしていてここでけつえき 血液

血液（ち）は、みんながねむ 眠っているときもおき 起きてい

（ち）のなかからいらぬものと水をとりだしてにょう 尿（お

しっこ）がでるのです。にょう 尿（おしっこ）をしらべると、

じんぞう 腎臓・ぼうこう 膀胱・かんぞう 肝臓のびょうき 病気までみつかることができま

きたろうはいぶつ 老廃物（体の害になるもの、いらぬもの）をはこ 運ん



でます。にょう 尿試験紙でブドウ

糖やたんぱく質をしらべることができま

す。にょう 尿試験紙でブドウ

糖やたんぱく質をしらべることができま

す。にょう 尿試験紙でブドウ

遠心分離機にかけるとけつせい 血清とけつきゅう 血球

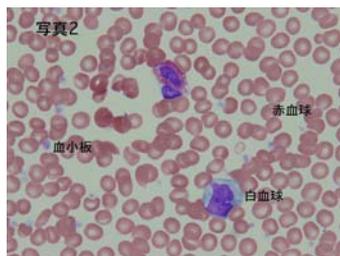
写真3）、あさいちばん 朝一番にで

にわかれます（写真1）。けつきゅう 血球には

にょう 尿をえんしんぶんり 遠心分離してけんびきょう 顕微鏡でみてみると（写真4）

せつけつきゅう 赤血球・はつけつきゅう 白血球・けっしょうばん 血小板などが

のようにみえます。こップにとるととうめい 透明の水のように



あります（写真2）。



みえますが、びょうき 病気になる

からだ 体の小さいこども

とせつけつきゅう 赤血球やはつけつきゅう 白血球

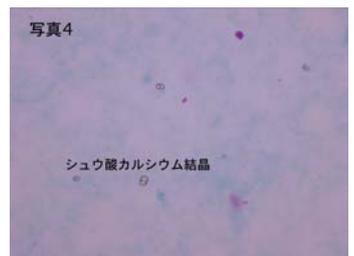
は、からだ 体の大きいおと



やさいきん 細菌もみえます。

なよりもけつえき 血液（ち）が

（検査科 竹島 清美）



少ないので、けんさ 検査のときにとるりょう 量もおとなに比べてとて

がんばり屋さん 第3回 不育症に負けないで

K. Sさん

このコーナーでは、がんばっているセンターの患者さんを紹介しています。

妊娠したら元気な赤ちゃんが生まれてくる。きっと、誰もがそう思っていることでしょう。私も、そうでした。

初めての妊娠は2003年12月。予定日は翌年8月6日でした。PLの花火のときに陣痛がきたら車動くのかな？夏生まれの赤ちゃんだから育てやすいだろうな。まだ見ぬ我が子に思いを寄せて、毎日おなかに話しかけました。

そんな私の当たり前の幸せは突然『子宮内胎児死亡』というかたちで、2004年4月に産声をあげない我が子の出産へと変わり果てたのです。何がいけなかったのか、仕事（小学校教員）を休んでまで切迫流産を乗り越えたのに……。それでも守れなかった命に、ただ涙する日々でした。自分を責め、自分も一緒に死んでしまいましたかったと、何もできなかった自分を呪いました。

そんな私が直面した病名は『不育症』でした。母性内科の藤田富雄部長先生に出会わなければ、私はこの病気に気づくこともなく、何度も同じ悲しみを繰り返していたでしょう。不育症とは、読んで字のごとく赤ちゃんをおなかで育てられない病気です。私の場合は胎盤に血栓ができ、我が子へ全く栄養が届かなかつたと告げられました。「この病気は、治療さえすれば元気な赤ちゃんを産むことができる。今度は元気な赤ちゃん、抱かせてあげるから！」そう、笑顔でおっしゃった藤田先生を信じ、2005年9月に元気な男の子を出産することができました。そして現在、同じ治療を受けながらこの12月に生まれてくるであろう第3子がおなかで懸命に命を育んでいます。

我が子をおなかで亡くした母親は「まだ生まれる前でよかった」とか、「まだ若いから次、頑張ればいい」とか、いろいろな言葉で傷ついています。産声をあげなくても、おなかの中に宿った命は「我が子」であり、その瞬間から私たちは「母親」なのです。産声をあげなかったから「なかったこと」にできる命、ではないのです。それを、大勢の方に理解していただければ「生まれる前でよかった」なんて言葉を聞くことはなくなることでしょ。

母子センターの母性内科には、そのような悲しい経験をした天使ママたちが通っています。死産や流産から日が浅ければ浅いほど、妊婦さんや小さなお子さんを見るのがつらいですが、産婦人科と母性内科は同じ場所にあります。検査着を着ている人は妊婦さんなのだ、と一目でわかることも悲しみから日が浅い方にはつらい時間かもしれません。それでも、私は「いつかあの水玉ワンピースを着るんだ」と前向きにやってきました。今、同じ経験をなさって母性内科に通っておられる皆さんにもきっとこのワンピースを着る日が来るはずですよ。それを信じて、先生方を信じて、一緒に不育症と闘っていきましょう。

私は第1子を亡くした後、そのあしあとを残すために

『歩のあしあと http://www.geocities.jp/ayumu2004_4_1/』というサイトを開設しました。

2004年10月からは、インターネットサイト

『流産死産経験者で作るポコズママの会 <http://pocosmama.babymilk.jp/>』で運営スタッフをしています。

悲しみや不安で押しつぶされそうな天使ママさんの力になればと思っています。

また、不育症の情報発信ブログ『不育症に負けないで <http://angel.ap.teacup.com/ayumunoashiato/>』も更新しています。

今年の6月『ともに生きる たとえ産声をあげなくとも（ポコズママの会 編集・中央法規出版・1500円税別）』という書籍を出版しました。11名の死産、流産経験者と医療従事者4名の合作です。私は第1子の妊娠から死産、そして第2子の妊娠から不育症治療を受けながらの出産体験を執筆しました。そして、母子センターの藤田先生と助産師の浅野浩子さんが医療従事者の立場から執筆くださっています。天使ママの皆様、医療従事者だけでなく、大勢の方に読んで頂き『命の尊さ』を感じて頂ければと思います。



2005. 10. 24 撮影



入院中の看護サービスに対する満足度調査について

—入院生活が退院後の子どもに及ぼしている心身への影響—

看護部 平成 18 年度副看護師長会代表 大林亮子



私たち看護師は、「親と子の絆を大切にし、心のこもった看護」を提供するという理念のもと、日々看護を実践しています。今回、入院中の看護を振り返る視点として、入院生活が退院後の子どもに及ぼしている心身への影響に着目し、調査をいたしました。対象は、平成 18 年 11 月 1 日～平成 19 年 1 月 31 日に小児病棟を退院された患者さんで、退院時に調査用紙を配布し、退院後の初回外来（翌日～1 か月後）受診時に回収しました。その結果を報告します。（配布数 619 枚、回収数 169 枚、回収率 27.3%）

【対象の背景】

回答者は主に母親で（93.8%）、対象者の年齢は 1～5 歳が多く（45.4%）、次いで生後 29 日～1 歳未満（22.4%）でした。回答の総回収数に対する割合は 5 階東（30.2%）5 階西（23.1%）が多く、次いで 3 階西（8.9%）の順でした。いずれも入退院の多い病棟です。入院期間は 1 週間未満が多く（44.1%）、次いで 1 週間～1 ヶ月未満（26.0%）、日帰り入院（11.9%）の順で、入院回数は 1 回目の方が多く（50.0%）、次いで 4 回目以上（20.9%）の順でした。

【入院生活が、退院してからの生活に影響していること】

入院生活が退院してからの生活に何らかの影響を与えていたと回答したのは 79 名で、アンケート回収のうちの 47.6% でした。その中で、よい影響があったと受け取れる回答が 53 名（32.0%）、気になる影響があったと受け取れる回答が 14 名（8.4%）、影響はなかったが気になることはあったと回答された方が 12 名（7.2%）でした。意見を 8 つのカテゴリー（1. 食事 2. 排泄 3. 睡眠 4. 衣服・環境 5. 清潔 6. 発達面 7. 情緒面 8. その他）に分類し影響について振り返りました（表 1-1・2 参照）。

よい影響があったと受け取れる回答では、「食べなかったもの

も食べられるようになった」や「早寝早起きなどの生活リズムが整った」という意見の他は、圧倒的に「発達面や個別性を重視した入院中の関わりや指導により、退院後も影響がなかった」というものでした。

気になる影響があったと受け取れる回答では、16 歳以上の子どもに「昼夜逆転」や「身体が固くなった」ことが挙げられ、3～5 歳児には主に「情緒面の不安定」が現われていました。また入院が 6 ヶ月前後の長期におよんだ時、「治療優先になりトイレトレーニングが継続できていなかった」り、治療で不安定になっている時の対応を「退院後も思い出して泣き出す」などの問題を抱えておられる方もいました。

これらの自由記載により、「同室の子ども・親同士の情報交換」「看護師の励ましや笑顔」「病棟保育士の関わり」などでよい影響を受けている反面、「看護師の子どもやご家族の気持ちの理解や配慮不足」で何らかの不安を与えたりもしていることが伺えました。これは、今以上に子どもやご家族の気持ちや育児方針に寄り添った看護の提供や、発達に応じた個別な対応が重要であり、そのためにはご家族との密な情報交換が必要であることが示唆されています。今年度より小児全病棟に保育士が配置されることもあり、これらの強化が期待されます。

表 1-1 入院生活が退院してからの生活に影響していること（よい影響）

カテゴリー	人数(人)	内容
1食事	2	①食べなかったものも食べられるようになった 等
2排泄	0	
3睡眠	4	①早寝早起き②消灯時には眠るようになった 等
4衣服・環境	0	
5清潔	0	
6発達面	24	①育児指導で戸惑うことがなかった 等 ②個別な指導(退院後の子供向けのパンフレットや、入院生活をまとめた文書) 等 ③周囲との社会性(遊びや声かけ)で成長した 等
7情緒面	3	①接し方(子どもに対して不安がらせることのない様な)がよく退院後も困ることはなかった 等 ②声かけ(皆が機会あるごとに声をかけてくれた)で精神的には、悪影響がなかった 等
8その他	20	
合計	53	

表 1-2 入院生活が退院してからの生活に影響していること（気になる影響）

カテゴリー	人数(人)	内容
1食事	2	①食べなくなった②ベッドで食べる癖がついた
2排泄	0	
3睡眠	1	①昼夜逆転
4衣服・環境	0	
5清潔	0	
6発達面	4	①トイレトレーニングの時期を逃した②ベッドの中だったので筋力が落ちた ③さすったりしていないと身体が固くなった④身体が固くなりあざができた
7情緒面	7	①②赤ちゃん返り③心が不安定で思い出し泣きをする④夜泣き⑤わがままになった ⑥⑦甘える
8その他	0	
合計	14	

センターからの工事のお知らせ

耐震改修工事のお知らせ

周産期棟のうち昭和56年に竣工した病棟は、改正前の建築基準法に基づいて建てられています。このため、現在の建築基準法に適合したものにすするため、本年11月頃から約1年間をかけて耐震改修工事を実施します。

工事中の騒音や振動はできるだけ抑える努力をしますが、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

リニアック棟建設及び合成空気製造装置設置工事のお知らせ

放射線治療装置（リニアック）を更新するため、小児棟南側にリニアック棟を新設することとなりました。工事は、本年度末（3月頃）から約1年間をかけて行う予定です。

また、合成空気製造装置を設置しますが、その基礎工事を来年1月頃に、据付工事を3月頃に実施する予定です。

いずれの工事でも患者さんにできるだけご迷惑をかけないよう配慮してから工事をすすめます。

EVENT GUIDE



クリニクラウンフェスティバル

おたのしみがいっぱい!



日時: 2007年9月1日(土) 14:00~16:00
場所: 1階アトリウム

『プログラム』

あそびコーナー (14:00~15:00)

- フェイスペインティング
- ゲームコーナー
- 工作コーナー など

★ステージコーナー(15:00~)

クリニクラウンによるアトラクション

人形劇(出演: 人形劇のねこじゃらし)など

水槽の寄贈のお知らせ

国際ソロプチミスト大阪—いずみより水槽を外来アトリウムに寄贈して頂きました。ありがとうございました。

もうすでに子どもたちの人気者になっているお魚たちの紹介はまた近々にこの紙面上で行います。お楽しみに!!



基本理念

- 周産期・小児医療の基幹施設として高度で専門的な医療を提供します。
- 地域の保健医療機関と連携して、母子保健医療を推進します。
- 患者さん中心の、相互信頼の立場に立った、質の高い医療を行います。
- 母子に関する疾病の原因解明や先進医療の開発研究を進めます。



編集・発行

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立母子保健総合医療センター

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町840

TEL: 0725-56-1220 FAX: 0725-56-5682 ホームページ: <http://www.mch.pref.osaka.jp>